

株式会社タマ・ミルキーウェイ

第60期 運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

(2023年5月1日～2024年4月30日)

1. 輸送の安全に関する基本方針

- ・「安全最優先」と「関係法令の遵守」の2大原則を全従業員で共有する。
- ・「ルールを絶対に守る事」を掲げ、乗務員の意識向上を図る。

1-1) 社内への周知方法

- ・安全に関する基本方針及び今期の取組みを全乗務員へ毎月の安全講習会で全員に周知する。(本社営業所は年2回)
- ・営業所内へ運輸安全マネジメントへの取組みを掲示し、毎月の営業所会議で唱和する。(本社営業所は年2回)

2. 輸送の安全に関する目標(第60期の取組みについて)

- ・「重大事故ゼロ、人身事故ゼロ」
- ・「前年度加害物損事故(構内事故6件路上事故17件)を今年度半減の11件へ」
- ・「運行中、荷役時の製品破損事故前年度92件(本社営業所83件、松戸営業所9件)を3割減の64件へ」
- ・「社内監査100点」

2-1) 目標達成のための計画(第60期の取組みについて)

- ・全ドライバーが個人別安全宣言を短冊に記載し、営業所内に掲示。
- ・全営業所でのすれ違いざま及び追い抜き時の事故事例を共有し、ミーティングで原因と対策を話し合い防止意識を高める。
- ・全営業所の事故事例の中で共通する破損事故の原因と対策をミーティングで話し合い防止意識を高める。
- ・点呼時の「安全指導20項目」を完全実施。
- ・人員補強も含めた管理体制の強化。

3. 安全に関する情報交換方法

- ・ミーティングで、営業所長とドライバー両者による情報交換を実施。(本社営業所は随時)
- ・営業所管理職が、自ら現場に出向き、ドライバーとの意思の疎通を図る。
- ・運行前及び帰庫点呼時に運行管理者とドライバーによる安全に関する情報交換を実施。
- ・庸車先との定期的なMTGの実施。

4. 安全に関する反省事項(第59期について)

- ・反省事項に関しては別紙にて社内及び営業所に掲示する。

4-1) 反省事項に対する改善方法

- ・反省事項に関しては別紙にて社内及び営業所に掲示すること。

○安全に関する目標達成状況

(第59期について)

(60期目標)

目標	目標数値	結果数値	目標達成状況	目標	目標数値
重大事故ゼロ	0件	重大事故0件	目標達成	重大事故ゼロ	0件
人身事故ゼロ	0件	人身事故0件	目標達成	人身事故ゼロ	0件
加害物損事故半減(前々期20件)	10件	23件発生	目標未達成	加害物損事故半減(前期23件)	11件
前期件の破損事故3割減	59件	92件発生	目標未達成	前期92件の破損事故3割減	64件

○自動車事故報告規則第2条に規程する事故に関する情報

- ・第59期 0件

(注)輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には、法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書(写)を社内及び営業所等に掲示等により公表すること。

日付: 2023年5月1日

営業所名: _____

別紙

4. 安全に関する反省事項(第59期について)

- ① 交通事故の傾向が構内バック事故からすれ違いざまや追い抜き時の接触事故に移行しつつある。また、備車比率が上がった事での件数増加も考えられる。また、備車への業務水準の要求が不十分であった。
- ② 点呼時の「安全指導20項目」の実施が出来ていなかった。(本社営業所)
- ③-1 再発防止対策の周知が不十分であった。
- ③-2 荷主別小規模ミーティングの開催ができていなかった。(本社営業所)

4-1(1)反省事項に対する改善方法

- ①-1 安全講習会などを通じてすれ違いざまや追い抜き時の接触事故防止も取り入れていく。
- ①-2 備車先との随時の情報交換はもとより、定期的に対面での打ち合わせを行い、情報交換を通じて一定の業務水準について、定期的に確認と平準化を図る。
- ① 「安全指導20項目」の点呼場での掲示の完全実施。
- ③ リーダーを含めた管理者MTGの定期実施をして確実な情報共有を行い、会社としての統一した意識をもって現場指導を行っていく。(本社営業所)